

平面造形

開講年次：学部1年生第1クォーター

鉛筆デッサン基礎

[担当教員]

藤原洋次郎（平面作家）

- ・2つの静物（ティッシュ箱・卵）を鉛筆によりドローイングする。
- ・位置決め、形づくり、表情の付けかた等鉛筆デッサンの基本を学ぶ。

清姫花



小寺澤愛子



立体造形

開講年次：学部1年生第1クォーター

マッチ棒を使つての造形演習 -「点・線・面」という element（要素）をテーマにした空間作品-

[担当教員]

中川猛（造形作家）

マッチ棒 300 本（50×6箱）を使用して、1/50 の空想の建物を作る。

「点」はマッチ棒の柱の位置を表す座標、

「線」はマッチ棒による柱、梁を表し、

「面」は、柱や梁で囲まれた壁面、床面、屋根の面などを表す。

マッチ棒 5cm×50=250cm の柱 身長 170cm の人 ÷50=3.4cm

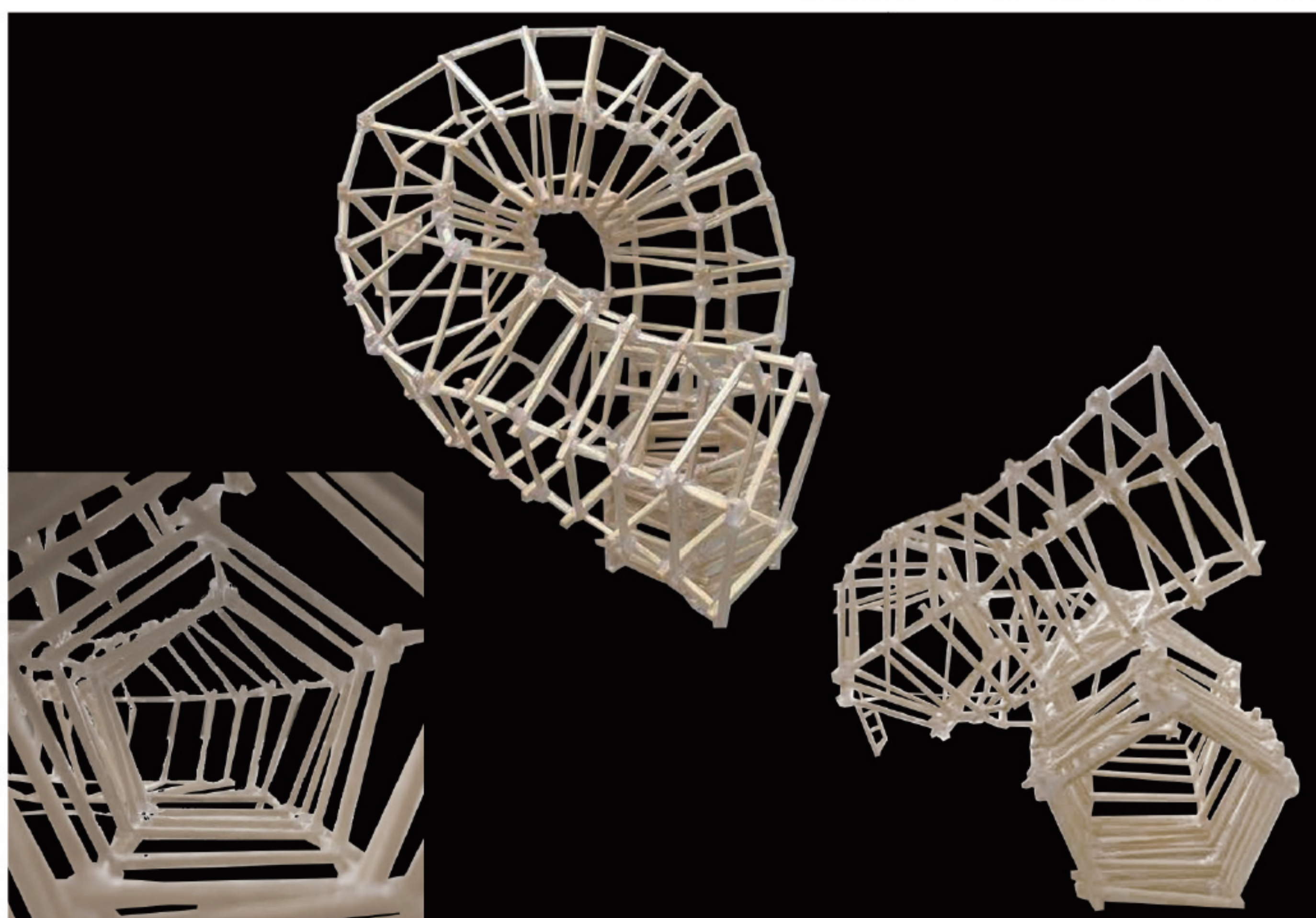
*マッチ棒による模型制作に取り組んでみた感想を、400 字程度の文字数で自由に書いて下さい。

・マッチ棒 300 本（小箱 6 個）、台紙として A4(21cm×30cm) 程度のイラストボード又は厚ボール紙

・ホットボンドガン（グルーガン）1、ホットボンド ×20 本（グルースティック）

・必要に応じてカッターナイフ、定規、カッターマット又は台紙

高松敬「うねりあがるトンネル」



南雲涼我「灯火ドーム」

